

防火管理の責任!

「知らなかった」「わからなかった」では済まされません。

防火管理責任を怠ったその先には、厳しい判決が!

新宿歌舞伎町雑居ビル火災	宝塚市カラオケボックス火災
44人の死者と3人の負傷者が発生した火災	3人の死者と5人の負傷者が発生した火災
 ビル所有者 テナント経営者	 テナント経営者
禁錮3年 (執行猶予5年)	禁錮4年 【実刑】
 テナント店長	 テナント従業員
禁錮2年 (執行猶予4年)	禁錮1年6月 【実刑】

フォーマットで作られた「形だけ」の
防災計画 になって
いませんか?

総務省消防庁消防大学校や各県の消防学校で火災予防の講師を務めていた代表が、机上だけではない「実践的な災害予防」を伝えます!

防災対策研究所の目的は、防災対策の事業を通じて社会に貢献していくことです。災害管理の重要性が高まっている中で、防災の手続きをしないことに気づいていない方や、意識はあるが時間的に余裕がない方もいます。このような手続きや防災対策は大変かもしれませんが、その意識の変化や事前の準備によって、災害が起きた場合に最悪の事態を回避できることがたくさんあります。しかしながら、現実には手続きや対策が難しいと感じる方が多くいらっしゃいます。防災対策研究所では、行政機関がフォローできない部分に焦点を当て、お困りの方の力になるべく、サポートさせていただきます。

「災害に無力」なんて言ってもらえません。

東日本大震災、熊本地震、能登半島地震、こんな被害や悲しみを繰り返さないためにも、人類の叡智を振り絞って自然に抗わないといけないのです。

災害を100%防ぐなんてことは不可能です。備えることによって被害を最小限に減らす努力をしていかなければなりません。受け身ではダメなんです。攻めてくる災害に無防備では被害や悲しみは大きくなる一方。我々は「災害」という大きな力に立ち向かうときなのです。

災害対策に正解はありません。同じ災害はないからです。

100%大丈夫なんて言い切ることはできません。災害による被害を最小限に抑えるために備えましょう!